

盛大に設立25周年式典

社会福祉人 和遊協社会福祉事業協力会

社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会の設立25周年記念式典・助成品贈呈式が2015年10月15日、和歌山市のホテルアバローム紀の国で開かれ、約200人が盛大に節目の年を祝いました。式典終了後には、来期のプロ野球パリーグ・東北楽天ゴールデンイーグルスの監督に就任する梨田昌孝さんが記念講演を行いました。



理事長あいさつ



設立25周年記念助成品の贈呈



89ホールに対し、森口理事長から感謝状

計33施設に助成品を贈呈

開会にあたり、森口理事長が「和歌山の地で感謝の気持ちをもち、今後も社会貢献していきたい」とあいさつ。続いて設立25周年記念助成品の贈呈があり、特定非営利活動法人来実の会、社会福祉法人あおい会「あさも園菓子工房ふあんふあん」、社会福祉法人つばさ福祉会「エコ工房四季」の3施設に軽自動車(目録)が贈呈されました。続いて第25回助成品の贈呈式が行われ、30施設(別表①)にAEDや電化製

品などそれぞれの施設に必要なものが送られました。感謝状が贈呈されました(別表②)。



幸前氏



榎原氏



丸木氏



片山氏

梨田監督が記念講演

コミュニケーション術語る

来賓のあいさつでは、全日本社会貢献団体機構の榎原充裕専務理事、仁坂吉伸知事代理の幸前裕之福祉保健部長、全日本遊技事業協同組合連合会専務理事の片山晴雄氏、県警本部生活安全部の丸木健嗣部長がそれぞれ、祝辞を送りました。第2部では梨田昌孝さんが「梨田流コミュニケーション」と題した講演を行い、持ち前の話術で会場の笑いを誘っていました。



講演する梨田監督

第25回助成金交付事業助成先

- | | |
|--------------|-----------|
| 地域サポートセンター | エルシティオ |
| つくしんぼ園 | るーも |
| 丁の町保育所 | 第二こじか園 |
| てんとう虫 | 河西福祉会 |
| よりみち | 有田ひまわり福祉会 |
| 青葉会 | つくし共同作業所 |
| たんぼの家 | きらら工房 |
| しらゆり保育園 | 南高梅の会 |
| きのかわ共同作業所 | あすなる木守の郷 |
| パンダ作業所 | 第二のぞみ園 |
| ハッピーボックス | か〜た |
| 岡崎保育園 | 龍の里作業所 |
| 新堀保育園 | ホームほのか |
| ともに | 平見ハイッ |
| 城北保育所さくらんぼ教室 | どんぐりの家 |

感謝状贈呈ホール

- | | | |
|---------------------|---------------------|----------------|
| マルマン | Thank you | メトロヒルズ |
| ウイング橋本店 | バーラーナンキ | 銀河 |
| バーラービッグ | P-ZONE | スーパーフジ大谷店 |
| ビーンズウェンティファイブ | ミュージアム21 | SLOTAQUA |
| スタジアム2001WEST | シーサイドビーンズ | パチーズ PLUS 延時 |
| パチーズ PLUS 貴志川 | アリス田辺 | 名宝延時店 |
| ウイング岩出店 | 123 田辺店 | 宮崎ホール |
| 東京一番館 | ブレイランドジャンボ | スーパーフジ海南店 |
| 123 岡崎店 | トーマス | 123 初島店 |
| 123 岡崎店 | ホールすざみ | パチーノキング |
| パチーノビーンズ鳴神 | パチンコ21世紀 | バーラーフジ吉備店 |
| デル・プリモ | パチンコ東京勝浦店 | アリーナ有田川店 |
| ファースト | パロッキ東京 | アッシュ plus |
| マルハン和歌山インター店 | ハーヴェスト21 | P-ball15 |
| オメガ | バーラーマルマン | パチンコタカラ |
| 榎 ABC | オリーブ橋本 | バーラーリパティ |
| 123CITY! WAKAYAMA 店 | ガイア岩出店 | パチンコフェスタ21 |
| マルハンぶらくり丁店 | フジ打田店 | ミュージアム21 スロット館 |
| パチンコ東京西浜店 | スタジアム2001EAST | ピンクキャット田辺 |
| 21世紀わかやま店 | パチーズ PLUS 岩出 | フジ田辺店 |
| PACHINKO AQUA | ニュー中央中之島 | ラスベガス |
| パチーズ次郎丸 | 123 和歌山インター店 | パチンコ工房 |
| スタジアム2001 | リバーサイドビーンズ | OS 会館II |
| る・それいゆ和歌山紀ノ川店 | バーラー新堀 | コースト21 |
| スロット123 梶取店 | ファーストII | バーラートマト |
| LOVE | PACHINKOPACHI-Z 冬野店 | KB スーパースタジアム |
| G-1 | あそびや | 東京 |
| 123 有田店 | ABC オウラ | キング観光新宮店 |
| ワールド | 123 塩屋店 | パチンコ21世紀 |
| バーラーゴリラ | マルハン和歌山湊店 | |
| メタルパラダイス | | |

社会貢献に尽力した25年

計1361施設、累計6億円突破

設立時から社会福祉施設やその他の社会福祉事業に対する助成を行い、社会福祉の分野で多大な貢献をしてきた和遊協社会福祉事業協力会。平成3年から27年までの累計は、1361施設等、総額6億424万円にも上ります。ここでは、同協会の歴史を振り返りながら、主立った事業も紹介します。

各ホールの協力も順調に

戦後、パチンコが大衆娯楽として発展し、県内でも多数のホールが営業していましたが、昭和40年3月1日、県内119のホールが加盟し、「和歌山県遊技業協同組合」を設立。社会貢献活動については同組合が統括して行うこととし、46年に開催された黒潮国体へ

利益の還元が使命

地域に役立ちたい

でも地域に役立ちたいとの願いで社会貢献活動を積極的に進めていきました。当時の経営者は、地域の恵まれない人などに利益の一部を還元することが大衆娯楽として地元民に愛されて育ったホールの使命だという強い責任感を持ち、少



黒潮国体協賛で国から褒章(49年3月) 和歌山県遊技業協同組合 感謝状(52年3月) 県社会福祉協から感謝状(60年8月)

念願の法人取得

より密度の濃い社会貢献へ

活動をさらに充実したいとの思いに駆られた当時の経営者は「社会福祉法人の認可を得て、法人の名の下に、より密度



今年開催の国体にも協賛し、仁坂知事から感謝状を受ける

の協賛をはじめ、同組合設立20周年には記念事業として県や和歌山市にそれぞれ社会福祉基

社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会の設立25周年を迎えるにあたり、社会福祉法人の認可を得るため、言葉で言い尽くせないご苦労をされたまじした諸先輩の皆様方に敬意を表します。また長年、事業活動協力を賜っていただいています和歌山県遊技業協同組合に加盟のホールの皆様方に深く御礼申し上げます。

ところが、時を同じくして発生したバブル景気の破綻により長い経済不況に陥り、パチンコ業界もその波をかぶることになりました。和歌山県遊技業協同組合に加盟のホールの皆様も懸命に企業努力をなされ、厳しい荒波の中で生き残りかけた経営を余儀なくされて来ましたが、そんな苦しい台所事情にあつたにもかかわらず、諸先輩の皆様方が築かれた社会貢

先輩の熱い思いとホールが支えた25年

ば少額かも知れませんがそのお金には、ホール経営者の血と汗と涙、更に、社会貢献にかける情熱と愛情が込められています。そのような貴重な協力を結集して、毎年、恒例として行っている「助成金

理事長 森口 司

や関係者からの期待も高まっております。これからも、この和歌山の地で事業経営させていただいていることへの感謝を込めて、些少なりの地域の皆様への社会貢献という形で還



元させていただきました。お役に立ちたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。これまでの活動を支えてくださったホール組合員の皆様、また、行政機関をはじめ関係各機関の皆様にあつたためにお礼を申し上げます。ありがとうございます。



歴代理事長

第3代理事長 西山寿一 第2代理事長 藤田昌之 初代理事長 川原春一

福祉向上に役立てて



和歌山県遊技業協同組合 設立40周年 和遊協社会福祉事業協力会 設立15周年

15周年当時の「わかやま新報」

身近な手続は大家娯楽の確立と地域社会に貢献する業界づくりを目指す

和遊協社会福祉事業協力会 設立15周年

和歌山県遊技業協同組合 設立40周年

平成	25年
2年8月9日	社会福祉法人の認可を受け、和歌山県社会福祉事業協力会を設立
8月16日	初代理事長に川原春一氏が就任
10月23日	第1回理事会を開催
3年11月25日	第1回助成金贈呈式を挙行。助成総額は3080万円
8年10月25日	名称を「社会福祉法人和遊協社会福祉事業協力会」に変更
12年12月1日	設立10周年を記念し、通常の助成枠に特別枠として3000万円を上乗せ。累計総額は3億円を突破
14年5月30日	藤田昌之氏が理事長に就任
17年5月24日	組合設立40年、協力会設立15周年記念事業として、車輛40台を福祉施設に寄贈
21年7月16日	全日本社会貢献団体機構の「第4回社会貢献大賞」を受賞
22年7月22日	同「第5回社会貢献大賞優秀賞」を受賞
22年8月13日	西山寿一氏が理事長に就任
25年8月19日	「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」への協賛に対し、仁坂吉伸知事から感謝状
27年8月18日	森口司氏が理事長に就任。組合設立50年、協力会設立25周年を記念して「周年記念・安全・安心とふくしの街づくり事業」を推進

全日本で大賞を受賞

活動は高い評価を獲得

平成3年度の第1回助成金交付事業は、24の施設・事業所・団体を助成先に決定し、マイクログバスや乗用車、省力型特殊浴槽、公衆電話機などの購入費3080万円を助成金として贈呈しました。その後、基本財産を2億円から3億円に増額するなど、組織体制は確立され、各ホールからの協力金も順調に増加。助成事業は軌道に乗りました。平成17年5月には組合設立40周年、協力会設立15周年を記念し、福祉車輛40台を県内の福祉施設に寄贈。21年には全日本社会貢献団体機構の「第4回社会貢献大賞」を受賞(福祉関係施設への備品等



全日本社会貢献大賞を受賞



トロフィー